

上富小コミスクだより



令和6年7月23日

7月22日（月）に第2回学校運営協議会を行いました。今回は、夏季休業日期间での開催ですので、委員の皆様と本校の教職員とが話し合える唯一の機会となります。普段、授業を通じて児童に指導している教員が、地域の方と話し合うこととなり、児童の実態や現在の地域の状況を踏まえた具体的な話合いができました。今後も地域の現状を踏まえた教育活動をしていくために、今回のような地域の方からの貴重なご意見を大切にしていきたいと思っております。

第2回学校運営協議会 次第

- | | | |
|---|--------------|----|
| 1 | あいさつ | 校長 |
| 2 | 協議（1）テーマについて | 校長 |
| | （2）協議の進め方 | 教頭 |
| | （3）協議 | |
| | （4）各グループの発表 | 代表 |
| | （5）謝辞 | 校長 |
| 3 | 連絡事項 | 教頭 |
| 4 | 閉会の言葉 | 主幹 |



協議

○地域の実態を踏まえた安全教育について

【学校での指導等】

交通安全教室、非行防止教室、日常の登下校指導 等

【頂いたご意見】

- ・地域の危険な場所を調べ学習するのはどうか。
- ・三芳 IC ができ、交通量が増えたことへの対応も必要。
- ・自転車の乗り方とヘルメット着用を徹底する。
- ・町のスピーカーの存在が大きい。
- ・子ども110番の家を確認する。

○地域の実態を踏まえた今後の災害教育の在り方

【学校での指導等】

避難訓練、引き渡し訓練、教科指導等での災害防止 等

【頂いたご意見】

- ・引き渡し訓練を可能であれば4月に実施したい。
 - ・災害が起きた時は、情報が一番欲しい。アプリの活用等も必要である。
 - ・備蓄品は足りているか。アレルギーへの対応食や高齢者への対応食はあるのかが不安である。
 - ・東日本大震災の時、〇〇さんのお子さんは歩いて下校してきた。今は情報発信が早いですが、昔は遅かった。親としては下校させて大丈夫なのかと不安になった。
 - ・通学路では、水が溜まる場所や倒木が心配である。
- ★避難して本当に守れるかということが重要。